

abstract

色空間の全体にわたって、精度よく、また、グラデーションに局所的な色飛び（トーンジャンプ）を発生させることなく色変換を可能にする代表色を決定することが困難だった。

各色インク量を成分としたインク量格子点の配置の平滑度を評価するインク量格子点平滑度評価関数とCMYの各色成分で規定されるCMY格子点の配置の平滑度を評価するCMY格子点平滑度評価関数とを規定し、上記インク量格子点平滑度評価関数とCMY格子点平滑度評価関数とを個別に極小化した状態のCMY格子点およびインク量格子点を対応関係定義データ作成用格子点とする。また、両者を個別に略極小化した上で、インク量格子点をCMY格子点に変換する所定の変換式によって再調整後のインク量格子点が上記極小化によって決定されるCMY色格子点に変換されるように束縛条件を課するとともに、印刷媒体に付着させるインク量の制限を束縛条件として課しながらインク量格子点位置を再調整する。